



「あづま」号車内の書架から本を選ぶ利用者

図書館コーナー

平成元年度 県立図書館事業概要

生涯学習時代の到来とともに、図書館が果たすべき役割はますます大きくなっています。

県立図書館でも、県民の皆さんへの資料や情報の提供、図書館活動・読書会活動の育成指導と、そのための講習会の開催など幅広い活動を行いますので、その概要をお知らせします。



移動図書館「あづま号」に集まる人々

平成元年度 県立図書館事業（抜粋）

	事業名 (日程・場所)	趣旨および内容
図書の貸出・相談事業等	移動図書館 「あづま」号	県内の図書館未設置町村に対して、図書館設置の促進と読書活動の振興を目的に巡回し、各教育委員会への図書館活動を行う際の助言と公民館等の読書施設への図書の貸出、読書相談などを行います。
	親子読書文庫	子どもの読書習慣と、読書を通じた親子のコミュニケーションを図るために、地域文庫に対し、申請により一組200冊を3年間貸出し、併せて文庫運営のための相談を行います。
	図書の一括貸出	図書資料の未整備な市町村立図書館公民館に対し、申請により2,000冊を限度に1年間の貸出しを行います。
図書館活動についての研修等	図書館大会 (10月17~18日 ・二本松市)	県内の図書館関係者が一堂に会し、図書館活動の在り方について研究討議するものです。 また、大会テーマに合わせ講演会も行います。
	図書館職員研修会 (8月下旬・福島市)	図書館職員の専門的資質の涵養を図るため、図書館学に造詣の深い講師を招き、研修会を行います。
	読書活動指導者養成講座 (11月下旬・福島市)	地域における読書活動の向上と環境づくりのため、指導者の養成を目的に講義、研究討議を行います。
	子どもの本研究講習会 (7月上旬・郡山市)	読書の習慣は子ども時代に形成されるといわれます。こうした観点から児童図書、児童の読書についての知識の習得のため、講習会を開催します。